

※太線の中をボールペンで記入してください。

2 種類別明細書(増加資産・全資産用)の記入例

資産の名称等
 ・資産の名称を、20字以内に要約して記入してください。

取得年月
 ・資産を実際に取得した年月を記入してください。
 ・年号は昭和は3、平成は4、令和は5です。
 ※平成は31年4月まで、令和は5月1日からです。
 ・他市町村で使用していた償却資産を沼津市内で使用するようになった場合の取得年月は市内へ移動した年月ではなく、当初取得した年月を記入してください。

取得価額
 ・資産を取得するために要した金額を記入してください。
 ・圧縮記帳されている資産は、圧縮前の実際の取得価額を記入してください。
 ・改良費等の支出は、本体と区分して記入してください。

耐用年数
 ・減価償却資産の耐用年数に関する省令(財務省令)に掲げる耐用年数を記入してください。

資産の種類
 ・種類区分の1から6までの番号(3ページ参照)を記入してください。

増加事由
 ・該当する番号を○で囲んでください。
 (増加資産)
 1 新品取得
 2 中古品取得
 3 移動による受け入れ
 4 その他

摘要
 ・課税標準の特例が適用される資産については、その旨を記入し、確認できる資料を添付してください。その他、申告もれなど説明を必要とする事項があれば記入してください。

令和 7 年度		種類別明細書(増加資産・全資産用)										所有者名		第二十六号様式別表一			
※ 所有者コード												沼津水産株式会社		1 枚のうち 1 枚目			
行 番 号	資産 の 種 類	資産 コ ー ド	資 産 の 名 称 等	数 量	取得年月			取得 価 額 (イ)	耐用 年 数	(ロ) 減 価 残 存 率	(ハ) 価 額	※ 課税標準の特例		※ 課税標準額	増 加 事 由	摘 要	
					年 号	年	月					率	コード				
01	1		屋外ガス配管工事	1	4	2	8	5	450	000	1	5	0	1	2	平成29年度 申告もれ	
02	1		簡易間仕切り工事	1	5	2	3		769	000	3	0		1	2	令和3年度 申告もれ	
03	2		高圧受変電設備	1	5	6	4		2	200	000	1	5	0	1	2	
04	2		削り節機(中古)	1	5	6	5		235	000	2	0		1	2		
05	2		自動乾燥機 改良	1	5	6	8		410	000	8	0		1	2	改良	
06	2		梱包機	1	5	6	10		550	000	8	0		1	2		
07	6		ルームエアコン	1	5	6	3		438	000	6	0		1	2		
08	6		電子複写機 DF750	1	5	6	5		673	121	5	0		1	2		
09	6		応接セット	1	5	6	5		372	000	8	0		1	2		
10	6		パソコン	1	5	6	5		92	900	4	0		1	2		
11	6		テレビ	1	5	6	5		286	800	5	0		1	2	即時償却	
12	6		冷蔵庫	1	5	6	6		328	000	6	0		1	2		
13	3		漁船 さすぬま丸	1	5	6	7		30	556	000	9	0		1	2	持例349-3-5 内航船舶
14	6		絵画	1	4	2	0	8	853	000	8	0		1	2	R6.11東京支 社より移動	
15														1	2		
16														1	2		
17														1	2		
18														1	2		
19														1	2		
20														1	2		
小 計									38	213	821					0	

* 注意 「年号」の欄は、令和→5、平成→4、昭和→3と記入してください。「増加事由」欄は、1 新品取得、2 中古取得、3 移動による受け入れ、4 その他 のいずれかに○をつけてください。